

GTB HOTS HILL 主催

第3回 コラボレーションワークショップ

参加
無料

求められるウェットラボの充実化

～バイオベンチャー育成強化に向けて～

日時 2024年7月10日(水) 15:00 ~17:10

場所 東大前HIRAKU GATE

B 1 F 大会議室 (東京都文京区向丘2-3-10)

<https://hiraku-gate.co.jp/>

プログラム

15:05~16:05 **講演** 湘南アイパーク
SakuLabTM-Tsukuba
東大前HIRAKU GATE

16:05~17:05 **パネルディスカッション**

— その後、HIRAKU GATEの施設見学を予定 (希望者のみ) —

対象 GTB HOTS HILL登録会員中心

※申し込み多数の場合は1社あたりの人数を調整させて頂く場合があります。また入会検討中の方はご相談下さい。



申込
フォーム

<https://forms.gle/Q353iEAAtfGanHuS6>

〆切: 6/28 (金)



お問合せ

GTB HOTS HILL事務局 (東京医科歯科大学)

E-mail: tip-office.tlo@tmd.ac.jp

Message

近年、オープンイノベーションの重要性が認識される中、大学・研究機関のシーズを大企業へと橋渡しするベンチャー企業への期待が高まっています。特にバイオ・メディカル産業においては、人的・資金的投資のための事業化の予見性・確実性が低く、意思決定にも時間を要するため、リスクを取りつつスピード感を持って事業開発を行うベンチャー企業の役割は非常に大きいといえます。

世界的なバイオコミュニティとして知られる米国ボストン・ケンブリッジ地域には、大学等の研究機関、ベンチャー企業そして大企業が集積しており、それと同時に、ベンチャー企業が利用できるウェットラボを有するインキュベーション施設が多く存在し、地域のイノベーションを支えています。

HOTS HILLエリアもバイオ系の大学や病院、ベンチャー企業、大手製薬企業などが集まっており、高いバイオイノベーションのポテンシャルを有する地域であるといえます。

一方で、このエリアは地価が非常に高いなどの理由で、新たなウェットラボを有するインキュベーション施設の設置が困難となっており、今後、バイオベンチャー企業の活動の障害となる可能性があると考えます。

そういった背景から、ウェットラボを有するインキュベーション施設の整備は、GTBの目指すグローバルバイオコミュニティの実現において、極めて重要なポイントとであるといえます。

今回のワークショップでは、テーマを「求められるウェットラボの充実化 ～バイオベンチャー育成強化に向けて～」と設定し、HOTS HILLエリアにおけるウェットラボの重要性と今後の在り方について考えるワークショップを開催します。

話題提供として都心エリアにインキュベーション施設を提供する湘南アイパーク、SakuLabTM-Tsukuba、東大前HIRAKU GATEから、それぞれの施設の概要とウェットラボの活用事例についてご説明いたします。

パネルディスカッションでは、都心エリアにおけるウェットラボの意義や、これからの都心型ウェットラボのあり方について、皆様と一緒に考えていきたいと思えます。

皆様のご参加をお待ちしております。